

# 2026年度必携ノート PC の推奨スペックについて

システム理工学部 機械・電気課程 機械・電気コース

芝浦工業大学では、多くの授業においてパソコン(PC)を使用します。大学や自宅などで常に身近において効率よく学修できるよう、各自ノート PC をご準備いただくこととなっております。このことは、各自がPC環境を構築・維持する能力の醸成の意味もあります。

以下に、必携ノート PC の推奨スペックを記載しますので、準備の際の参考にしてください。

これから準備するなら、ということで記載していますが、すでにPCを持っているならまずはそれを使い続けて支障はないと思います。

## 推奨スペック

### 形状およびディスプレイサイズ

ノート型でキーボードを備え、持ち運び可能なもののディスプレイサイズは 13 インチ以上

- OS  
Windows11Home64bit以上(professionalなど)
- CPU  
Intel: Core i5 120U以上  
AMD:Ryzen 5 7530U以上  
ARM:不可
- メモリ  
16GB以上
- 内蔵ストレージ  
SSD512GB以上
- 重量  
持ち運びに困らないもの
- 無線LAN (Wi-Fi)  
Wi-Fi6, IEEE 802.11 ac/a/b/g 対応。
- グラフィック  
特に問いません
- 解像度  
フル HD 以上
- 光学ドライブ  
非搭載でよい
- その他  
web カメラ、映像出力(HDMI または D-sub15 あるいは両方)、Bluetooth、スピーカー、マイク、USB 端子(専用アダプタを介してこれら機能が使えるものでもOK) USB Type-C Power Delivery対応推奨

CAD などの設計ソフトにおいてはノート PC のタッチパッドでは操作しづらいので、"ホイール付き"のマウスを持っておいてください。

Word や Excel といった Microsoft Office やウイルス対策ソフトは大学でライセンス契約を結んでおり、各自大学でインストールすることができますので、購入やプリインストールモデルの購入の必要はありません  
[https://web.sic.shibaura-it.ac.jp/3554126bda3ed7e7df6a785c1552bee2/page\\_20190203012708](https://web.sic.shibaura-it.ac.jp/3554126bda3ed7e7df6a785c1552bee2/page_20190203012708)

## 1. 推奨スペックについての補足

### OS

一番廉価Windows11Homeで問題ありません。ただしMacBook、Linux PC、ChromebookなどOSがWindowsではないPCは大学の授業で使用するソフトが対応していないため、避けてください。

### CPU

Intel Core i3、AMD Ryzen3という低価格帯のCPUでもソフトの動作におそらく支障はありませんが、Zoomなどのテレビ会議システムは思いのほかCPUの処理能力を必要としますので上記スペック以上が望ましいです。IntelかAMDかについてですが、性能や信頼性に優位性はありませんのでどちらを選択しても構いません。最近SnapdragonをCPUとしたPCが登場しましたがソフト側が対応しきれていないことが報告されていますので、現時点では推奨しません。

### グラフィック

メーカーが販売する上記CPU搭載のノートPCに搭載されるオンボードグラフィックで特に不足はありません。近年ではノートPCに搭載されるようなモバイル用CPUにはグラフィックス機能も兼ねていますのでメーカーのスペック表には詳しい記述がないかもしれません。推奨CPUのPCには十分な性能のグラフィック機能が搭載されていると考えて差し支えありません。またあえて高性能なグラフィックス搭載PCにする必要はありません。CPUに付随する標準のグラフィックで3次元CADでも十分に機能します。

### メモリ

ブラウザやOfficeなど日常的に使用するソフトでのメモリの使用量は大したことではありませんが、CADやシミュレーションソフトは動作に多くのメモリを必要としますので、快適に動作させるには16GB以上が望ましいです。

### ストレージ

SSDは256GBでも問題ありませんが、これから買うならば、ということで512GB以上としています。芝浦工大生はGoogleのGoogleDriveやWindowsOneDriveのようなクラウドファイルストレージサービスを使用できます。従って自分で作ったデータファイルをクラウドに保存することでSSDの使用容量を節約することができ、大容量のSSDは必要ないでしょう。

### 無線 LAN

恐らくメーカー製のPCはほぼすべて、Wi-Fi6、IEEE802.11ac/a/b/g対応です。近年、無線LANの最新規格にWifi6(IEEE 802.11ax)というのが登場しこの無線LAN搭載PCが主流になってきました。大学ではこの規格の無線LAN環境を整えています。ただ劇的に通信速度や安定性が向上するわけではありませんので無理にWi-Fi6を求める必要はありません。

### ディスプレイ、解像度

ディスプレイの大きさは持ち運び性と見やすさに関係します。大きければ画面が見やすくなりますが、大きく重くなりますので携帯するのに負担になってしまいます。13インチ以下ではコンパクトで携帯性に優れていますが、表示される文字も小さく、見づらい場面も出てくるかもしれません。バランスという点では14インチあたりがおすすめです。解像度は、フルHD(1920×1080)以上のモデルもありますが、フルHDで十分でしょう。なおタッチパネル式である必要はありませんが、あるとタッチペンでノートをとったりメモを書いたりと便利な面もあるかと思います。

### 光学ドライブ

最近はDVDなどの光学メディアからソフトをインストールするということはほとんどなくなり、オンラインで行えるようになっていますのでほとんど使用しません、従って光学ドライブがPCに搭載されている必要性はないでしょう。万が一必要に迫られた時点で外付けのドライブを購入すればいいと思います。(ネット通販で 2000円程度。)

### その他

USB Type-C Power Delivery(またはPD)対応していることをお勧めします。これはスマホ同様にUSB経由でPCを充電できる機能です。ノートPCには電源アダプタが付属しますが、大きく重いです。普段持ち歩くには負担になるかもしれません。そこでこの機能があるとUSB充電器を一つ持ち歩けばPCもスマホも充電できます

ので大変便利です。USB充電器は大変小型で軽量ですので携帯性がぐんとアップします。機種例は後述します。

## 2. 機種例

上記推奨スペックを満たす機種うちハイエンドモデルと高コストパフォーマンスモデルの 2 機種を紹介いたします。

### (1) Panasonic Let's noteCF-FC6 (芝浦工業大学生協オリジナルモデル)

性能、バッテリ駆動時間、重量などすべてにおいてハイスペックのLet's note 生協オリジナルモデルです。少々値は張りますが、市場価格からするとかなり割安です。また生協モデルなので保証期間が長く(4 年間)、壊れた時の代替機の貸し出しなど手厚いサポートがついてきます。

### (2)DELL Dell14 ノートパソコン

(2025年11月現在の)実売価格で約79,800円、メモリ16GB、SSD512GBとかなりコストパフォーマンスの高いモデルです。通販モデルなので実際に触れて質感など確認できないことが難点です。なおPower Delivery 対応です。

[https://www.dell.com/ja-jp/shop/dell%E3%81%AE%E3%83%8E%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%91%E3%82%BD%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%91%E3%82%BD%E3%82%B3%E3%83%BC/E3%83%83%8E%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%91%E3%82%BD%E3%82%B3%E3%83%BC/B3/spd/dell-dc14250-laptop](https://www.dell.com/ja-jp/shop/dell%E3%81%AE%E3%83%8E%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%91%E3%82%BD%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%91%E3%82%BD%E3%82%B3%E3%83%BC/E3%83%83%8E%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%91%E3%82%BD%E3%82%B3%E3%83%BC/B3/spd/dell-dc14250-laptop)

そのほか家電量販店で販売されているノート PC のおおよそは推奨スペックを満たしていると思いますので、デザインや重量など、予算に合わせて選択されるといいと思います。

ノートPCを取得する手段として程度の良い中古を購入するという手段もあるかと思いますが、ハズレを引くとバッテリーの持ちが悪かったり、冷却ファンから異音が発生したりすることがしばしば起こります。またPCの性能向上は日進月歩なため、「数年前のハイスペック」が「今日のミドルレンジ」ということが往々にしてありますから、あまりメリットはないかと思います。

## 3. すでにノート PC を所有している学生

既に所有されているノート PC の OS が Windows11 であれば授業で使用するソフトは動作すると思いますので、前述した推奨スペックを若干下回ったとしてもあえて買い替える必要はありません。まずはそのまま使い続けてみてください。(ただし、ストレージに十分な空き容量を確保すること、メモリが4GBの場合、アプリケーションの起動や動作が重たくなる可能性があることに留意してください) 使いながら不満が出てきた時点で買い替えを検討してください。

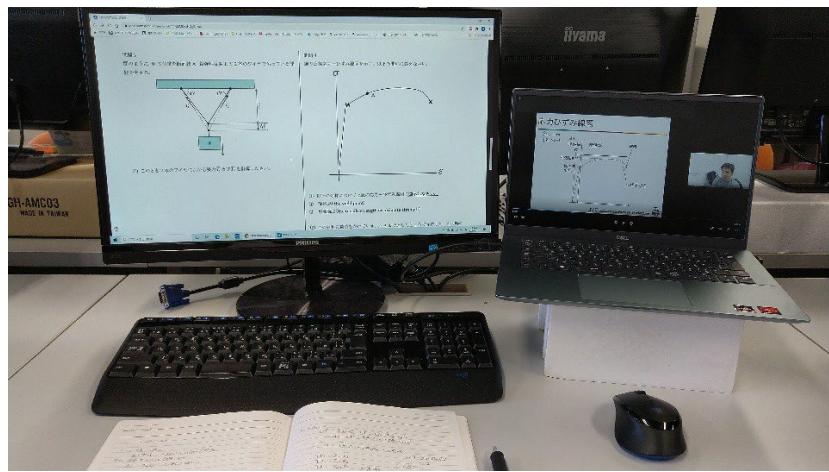
## 4. 自宅でのノート PC の使い方について

ノート PC は携帯性を考え、画面やキーボードが小振りなので長時間使用するにはあまり向いておらずしばしば眼精疲労や肩こりなど生じます。そこで自宅でもノート PC を使う場合、快適に使うためにぜひ用意してほしいのが「液晶ディスプレイ」と「キーボード、マウス」です。これらを用意するとノート PC をあたかもデスクトップ PC のように使うことができます。また、2 画面を使って作業ができますので作業性が飛躍的に向上します。23 インチ液晶ディスプレイは 1 万円台前半からありますし、無線キーボードマウスセットも3千円程度からありますので、こういった快適に使うための周辺機器も含めてご検討ください。

## 5. USB充電器

前述したあつたら便利なアイテムです。

Anker Nano II 65W CIO NovaPort SOLO II 65W など  
アマゾンプライムセールであれば実売価格3000円程度で購入可能です。PCの充電アダプターの代わりにこれ一台携帯すればスマホとPCを充電できます。加えてスマホの急速充電もできるのでモバイルバッテリーを持ち歩かずには済むでしょう。これとすこし長めのUSB-Cケーブル(1.8m程度)を持っておくとかなり便利です。



自宅でのノート PC 使用例など不明な点があれば下記連絡先までお気軽にご相談ください。

お問い合わせ

芝浦工業大学システム理工学部機械・電気課程 機械・電気コース 渡邊 大

E-mail: [dai-wata@shibaura-it.ac.jp](mailto:dai-wata@shibaura-it.ac.jp)